

竹之高地だより

平成28年
2月臨時号
2016年2月21日

竹之高地町同友会
〒940-1123
長岡市竹之高地町
不動社社務所内

不動様の冬の伝統行事 「百八灯」

2016年2月20日 不動様 百八灯点火

午後6時、一本杉の下の『百八灯』文字に点火して、神事を開始しました。2007年より現在の形式にしてから数えて10回目となりました。

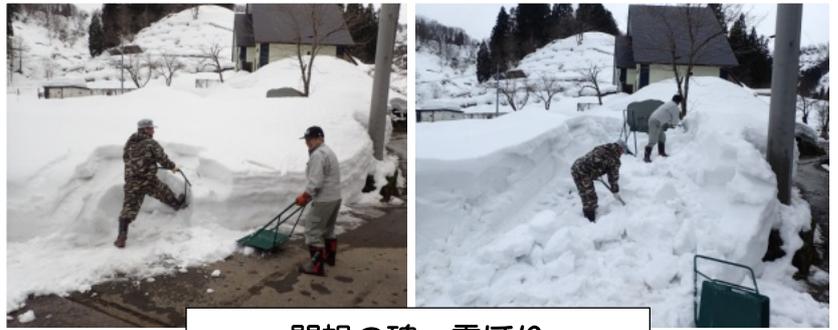
百八灯は不動様春の大祭の前夜祭行事として不動様より五兵エの「開祖の碑」までの参道にロウソクを灯して、無病息災や五穀豊穰を祈願して行われます。雪に埋もれて数ヶ月、百八灯の祭りが竹之高地の人々に春の訪れを伝えてきました。

朝から準備をする人たちが三々五々集まってきました。積雪は130cmと去年の半分だったので重機は使わず、人力で手際よく五兵エの「開祖の碑」を掘り出しました。さすがは竹之高地育ちの人たちです。ここより不動様までの道の両側にロウソクを灯す穴をスコップで開けていきました。二人の息がぴったりで、穴の間隔、高さがそろっており、夕方ロウソクを灯した時には一段と幻想的な雰囲気になり、綺麗に見えました。午後には不動様の周りも穴あけをし、テント設営等の作業をして祭りの準備を終えました。

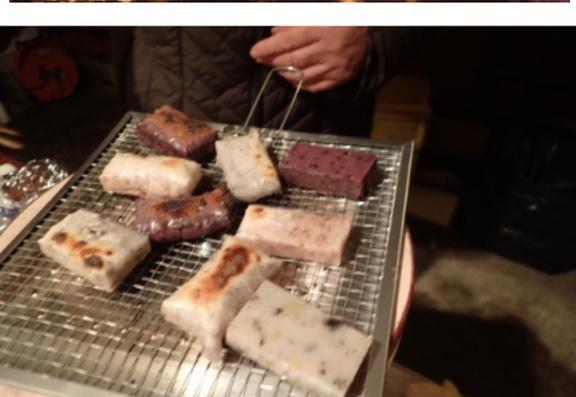
百八灯の点灯行列の後、「米三俵の会」による、竹之高地産の餅、甘酒等の振る舞いがありました。甘酒と餅をいただき、参列した懐かしい人たちとの歓談を楽しみました。



不動様 百八灯 点火



開祖の碑 雪ほり



甘酒と竹之高地産もち焼きのサービス

